

同意書

公益財団法人行橋市文化振興公社

理事長 濱田 輝夫 殿

サンワークゆくはしを利用するにあたり、下記事項について同意します。

住 所

氏 名

- ・4月8日以降、主催者または利用者が以下の「利用に必要な条件」に対応可能な場合に限り、利用を許可する。

【利用に必要な条件】

1. 定期的に換気をおこなうこと
2. 会場の広さを確保し、お互いの距離を1メートルから2メートル程度あけること
3. 近距離での会話や発声、高唱を避けること
4. 高齢者や基礎疾患のある方に配慮すること

【利用にあたっての遵守事項】

1. 可能な限りマスクを着用し、咳エチケットや手洗いなど感染予防策の周知徹底をおこなう
2. 参加者が共通に触れる器具、設備などの消毒を徹底する（マイク、楽器、パソコンなど）
3. アルコール消毒液の配置
4. スタッフの健康管理を徹底する（検温など）
5. 発熱などの症状がある人に参加・来場を控えていただくよう要請する
6. 相互接触（握手・肩を組むなど）を回避する
7. 参加者の連絡先の把握に努める
8. 別添「多くの人に参加する場での感染症対策のあり方」を遵守する

別添「多くの人が参加する場での感染症対策のあり方」

1. 人が集まる場の前後も含めた適切な感染予防対策の実施

- ・参加時に体温の測定ならびに症状の有無を確認し、具合の悪い方は参加を認めない。
- ・過去2週間以内に発熱や感冒症状で受診や服薬等をした方は参加しない。
- ・感染拡大している地域や国への訪問歴が14日以内にある方は参加しない。
- ・体調不良の方が参加しないように、キャンセル代などについて配慮をする。
- ・発熱者や具合の悪い方が特定された場合には、接触感染のおそれのある場所や接触した可能性のある者等に対して、適切な感染予防対策を行う。
- ・会場に入る際の手洗いの実施ならびに、イベントの途中においても適宜手洗いができるような場の確保。
- ・主に参加者の手が触れる場所をアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので拭き取りを定期的に行う。
- ・飛沫感染等を防ぐための徹底した対策を行う（例えば、「手が届く範囲以上の距離を保つ」、「声を出す機会を最小限にする」、「咳エチケットに準じて声を出す機会が多い場面はマスクを着用させる」など）

2. クラスタ（集団）感染発生リスクの高い状況の回避

- ・換気の悪い密閉空間にしないよう、定期的に外気を取り入れる換気を実施する。
- ・人を密集させない環境を整備。会場に入る定員をいつもより少なく定め、入退場に時間差を設けるなど動線を工夫する。
- ・大きな発声をさせない環境づくり（声援などは控える）
- ・共有物の適正な管理又は消毒の徹底等

3. 感染が発生した場合の参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

- ・人が集まる場に参加した者の中に感染者がでた場合には、その他の参加者に対して連絡をとり、症状の確認、場合によっては保健所などの公的機関に連絡がとれる体制を確保する。
- ・参加した個人は、保健所などの聞き取りに協力する、また濃厚接触者となった場合には、接触してから2週間を目安に自宅待機の要請が行われる可能性がある。

4. その他

- ・食事の提供は、大皿などでの取り分けは避け、パッケージされた軽食を個別に提供する等の工夫をする。
- ・終了後の懇親会は、開催しない・させないようにする。

新型コロナウイルス感染症対策専門家会議「新型コロナウイルス感染症対策の状況分析・提言」

(2020年3月19日) 19ページより抜粋